

2008年2月15日

報道資料

RWPPI: RWプロダクツ プロモーション イニシアティブ

DVD機器業界最大規模の共同互換性試験を実施 39社が参加し、のべ265モデルで互換性を確認

RWプロダクツ プロモーション イニシアティブ(略称RWPPI、代表:相澤宏紀)は、記録型DVD会議(略称RDVDC、議長:具 本國)と共同して、2007年6月より共同で実施していた記録可能なDVDである2倍速DVD-RW DL(2層)、16倍速DVD-R、8倍速DVD-R DL(2層)、及び、2倍速・4倍速8cm DVD-R DL(2層)それぞれに対応した製品間での互換性試験をこのたび終了し、2月15日にパイオニア株式会社において検証結果を発表しました。今回の互換性試験は、RWPPIとRDVDCの会員が2003年9月から共同実施している互換性検証活動の第5回目にあたり、前回は6~12倍速DVD-RAM、8cmDVD-RW、16倍速DVD-R、4及び8倍速 DVD-R DL(2層)の成果発表を2007年2月に実施しております。今回の検証成果の詳細は、RWPPIのホームページで公開いたします。

このたびの共同互換性試験では、参加企業39社から、のべ265モデルが参加し、試験項目は365項目に及びました。その結果、記録可能なDVDに関連する世界の主要なメーカー(ハード、メディア、PCアプリケーション他)の機器、製品間における、対象とする記録速度(DVD-RW DL:2倍速、DVD-R DL:8倍、及び8cmDVD-R DL:2倍速、及び4倍速)での記録・再生互換に関する検証が行われたこととなります。RWPPIラウンドロビントストとRDVDC互換性ワーキンググループの会員が、所属団体に限定されず参加する形で共同互換性試験を進めました。具体的には、以下のような成果が得られました。

- (1) DVD-RW/DVD-Rディスクと対応ライターの記録物理特性に関して、ディスクメーカー18社、27モデル、及びライターメーカー7社、12モデル間で合計245項目の試験を行い、安定した記録品質が確保されている事を確認しました。
- (2) DVD-RW/DVD-R対応ドライブとライターに関して、7社、68モデル間にて合計57の確認項目の論理互換性試験を実施、参加モデル間での記録・再生互換性を確認し、同時に参加メンバーの規格に関する共通理解を一層深めることができました。
- (3) DVD-RW/DVD-R対応レコーダー、DVDカムコーダー、及びPCオーサリングソフトに関して、8社、23モデル間での記録・再生・編集機能51項目(VRモード、CPRM *1 対応 DVD-RW、及び DVD-R、8cm ディスク)にわたって高い互換性を確認しました。
- (4) DVD-RW/DVD-R対応プレーヤー、ドライブ、及びPC再生ソフトウェアに関して、合計16社、135モデルにより12項目での再生互換性評価を行い、広範な環境下での再生互換を確認しました。

RWPPIは、このような共同互換性試験を今後も継続し、製品間での記録・再生互換性を高め、DVD市場全体の発展に貢献していきます。

*1 CPRM: Content Protection for Recordable Media. DVD-R/RWに採用されている著作権保護技術。

●RW プロダクツ プロモーション イニシアティブ (RWPPi) <<http://www.rwppi.com>>

RWPPiは、録画が可能なDVD-RW/DVD-R規格に基づいた関連製品の市場における円滑な普及・促進を目指しています。2000年5月に発足して以来、会員による共同プロモーション、DVD-RW/DVD-R製品に関する各種推奨仕様の提案や、ハードとメディアの互換性確保などの活動を実施しています。

<報道関係からのお問い合わせ先>

RW プロダクツ プロモーション イニシアティブ事務局

電話:03-3495-9876

<https://www3.pioneer.co.jp/rwppi/contact/index-j.html>

<付録> 今回の共同互換性試験に参加したメーカー (50音順)

アルパイン株式会社、 Info Source Multimedia Ltd.、 Wealth Fair Technologies Ltd.、
Optodisc Technology Corporation、オリオン電機株式会社、Gigastorage Corporation、
株式会社ケンウッド、サイバーリンク株式会社、サムスン電子株式会社、三洋電機株式会社、
CMC Magnetics Corporation、シャープ株式会社、ソニー株式会社、
ソニーNECオプティーク株式会社、太陽誘電株式会社、Daxon Technology Inc.、ティアック株式会社、
株式会社D&Mホールディングス、東芝サムスンストレージ・テクノロジー株式会社、日本ビクター株式
会社、Nero AG、Noah Technologies International Inc.、パイオニア株式会社、
株式会社日立LGデータストレージ、株式会社日立製作所、Falcon Technologies International L. L. C.、
富士フイルム株式会社、船井電機株式会社、Prodisc Technology Inc.、松下電器産業株式会社、
三菱化学メディア株式会社、三菱電機株式会社、MediaTek Inc.、MEMORY TECH SDN. BHD.、
Moser Baer India Ltd.、ヤマハ株式会社、RITEK Corporation、LITE-ON IT Corporation、UmeDisc Ltd.